

2019年10月11日

LGBT への取り組みを評価する「PRIDE 指標 2019」で「ゴールド」受賞

セガサミーホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長グループCOO：里見治紀 以下、セガサミー）は、企業・団体のLGBTに関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」に、サミー株式会社、株式会社セガホールディングス、株式会社セガ・インタラクティブ、株式会社セガゲームスとの5社連名で初エントリーし、最高評価となる「ゴールド」を受賞しました。



「PRIDE 指標」は、LGBTの方が誇りを持って働ける職場の実現を目的に、任意団体「work with Pride」が2016年に策定した日本初の職場におけるLGBTに関する取り組み評価指標です。評価は、“PRIDE”の各文字に合わせた、「Policy（行動宣言）」、「Representation（当事者コミュニティ）」、「Inspiration（啓発活動）」、「Development（人事制度・プログラム）」、「Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）」の5つの指標の総合点に応じて、ゴールド、シルバー、ブロンズの3段階で行われます。

セガサミーグループでは、全社員を対象としたLGBTに関する基礎知識を学ぶためのe-learningの実施、外部相談窓口の設置、同性パートナーを配偶者と同じ扱いとする各種制度の改定を行っています。また、「東京レインボープライド[※]2019」への協賛など社内外に向けて取り組んでいます。

セガサミーグループは、多様性への理解と尊重が新しいビジネスの創造につながると考え、ダイバーシティ経営に積極的な取り組みを行っています。今後も多彩な人財が自分らしく活躍できる環境づくりを推進することで、皆様に多くの感動体験を提供してまいります。

※「東京レインボープライド」・・・LGBTの方が差別や偏見にさらされず、前向きに生活できる社会の実現を目的に2012年より開催されているイベントです。